

ファームウェアV1.50の新機能

これまで2つのプレーヤーを使えるモードは、「左側のキーがA / 右側のキーがB」とキーの出力先が固定されたプレイリストモード（デュアル）だけでしたが、任意のキーの出力先をA / B切り換えできるプレイリストモード（A / B MIXED）を、ファームウェアV1.50に追加しました。

1. プレイリストモード（A / B MIXED）固有機能

- リモートコントローラー（TASCAM RC-HS32PD）を用いたデュアルポン出し再生（32キー×3ページ）
- エントリー毎に独立して2系統の出力先を設定可能
- エントリー毎に独立して再生中のフラッシュキー押下時の動作を設定可能
- 本機ディスプレイ表示およびRC-HS32PDのディスプレイ表示とフラッシュキー表示色を5色に色分けし、出力先、状態を瞬時に見分けることが可能。

2. プレイリストモード（デュアル）と同じ機能

- 2系統の独立した再生システムが動作
- 対応するFsで2チャンネルまでのポリフォニックファイを2系統同時再生

3. プレイリストモード共通機能

- プレイリスト編集／管理
- JPPAポン出し規格に対応（インポート／エクスポート）し、外部とのプレイリスト交換を実現

オペレーションモード画面にプレイリストモード（A / B MIXED）を追加

下記画面の通り、プレイリスト（A / B MIXED）を追加しました。



ホーム画面～プレイリストモード [A / B MIXED] 時



基本的に、プレイリストモード（デュアル）とほぼ同じですが、次の点が異なります。

① ファイル名またはタイトル名表示（ボタン）

エントリー番号が表示されるアイコンを、下記のように色分けしました。

表示アイコン	内容
	プレーヤーA 有効なエントリーがアサイン済み
	プレーヤーB 有効なエントリーがアサイン済み
	エントリー登録なし

② フラッシュページ操作／表示ノブ

フラッシュページはプレーヤーA / B 共通設定です。操作するとプレーヤーA / B 両方のページおよびノブが連動して変更されます。

プレイリストの編集（エントリーの登録、解除、編集）

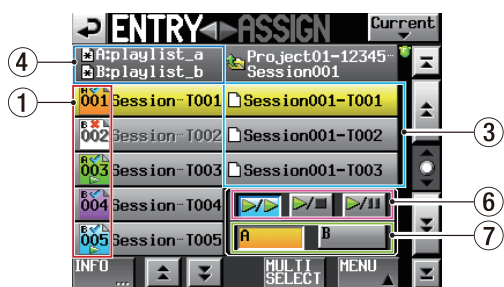
変更項目

エントリーリスト画面のエントリー名ボタン内のアイコンとファイルアサイン画面のキーアサインリストのボタンを、下記のように色分けしました。

エントリーリスト画面	ファイルアサイン画面	内容
		プレーヤーAにアサイン済みのエントリー（停止中）
		プレーヤーAにアサイン済みのエントリー（動作中）
		プレーヤーBにアサイン済みのエントリー（停止中）
		プレーヤーBにアサイン済みのエントリー（動作中）
		形式が異なり、再生できないエントリー（今までと同じ）
		エントリー登録なし（今までと同じ）

これらの色分けしたアイコンとボタンは、下記の画面の①枠部分のようになります。





[エントリーリスト画面の場合]



[ファイルアサイン画面の場合]

③ テイク名リスト／ボタン

A / B MIXEDモードで表示するテイク名リスト／ボタンは3行となります。

④ プレイリスト名表示ボタン

上段にプレーヤーAのプレイリスト名／下段にプレーヤーBのプレイリスト名を表示します（他モードでは上段にセッション名を表示します）。

⑤ PLAYボタン

プレーヤーAのエントリーを再生中は、緑色になります。
プレーヤーBのエントリーを再生中は、水色になります。

追加項目

⑥ フラッシュキーを押した時の動作設定ボタン

各エントリーの再生中に再生中エントリーのフラッシュキーを押した時の動作を設定するボタンです。初期値は、「▶▶」です。

設定値	内容
	再生中に再生中エントリーのフラッシュキーを押すとエントリー先頭から再生を開始します。(初期値)
	再生中に再生中エントリーのフラッシュキーを押すと、再生を停止します。 再度そのキーを押すと、エントリー先頭から再生します。
	再生中に再生中エントリーのフラッシュキーを押すと、再生を一時停止します。 再度そのキーを押すと、一時停止位置から再生します。

⑦ 出力先選択ボタン

各エントリーの出力先をA / Bから選択するボタンです。
初期値は、「A」です。

メモ

エントリーを選択していない場合、またはエントリー登録していない場合は、以下のような未選択／無効状態となります。



[エントリーリスト画面でエントリー登録していない場合]



[ファイルアサイン画面でエントリーを選択していない場合]

INFOポップアップメッセージ

エントリーを選択していない状態で「INFO」ボタンを押すと、プレーヤーAのプレイリストについての情報をポップアップウィンドウに表示し、「NEXT」ボタンを押すとプレーヤーBのプレイリストについての情報を表示します。

プルアップメニュー

プレイリストモード（デュアル）では、選択されたプレーヤーの“SAVE AS” ボタンだけが表示されますが、プレイリストモード（A / B MIXED）では、“SAVE AS (A)” ボタンと “SAVE AS (B)” ボタンの2つが常時表示されます。



[エントリーリスト画面の場合]

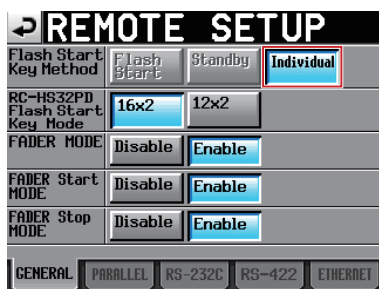


[ファイルアサイン画面の場合]

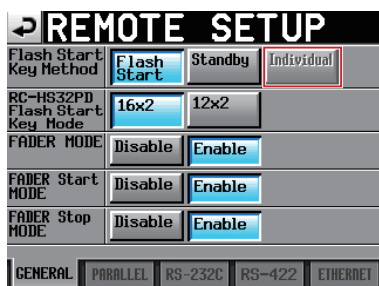
REMOTE SETUP画面

“GENERAL” タブ画面の“Flash Start Key Method” に “Individual” が追加されました。

オペレーションモードがプレイリストモード（A / B MIXED）の場合は “Individual” 固定になります。他の項目は、無効になり選択できません。その他のオペレーションモードでは “Individual” は無効になり、選択できません。



[オペレーションモード：プレイリストモード（A / B MIXED）]



[オペレーションモード：プレイリストモード（A / B MIXED）以外]

リモートコントローラー（TASCAM RC-HS32PD）のフラッシュキー表示色

エントリーリスト画面のエントリー名ボタン内のアイコンとファイルアサイン画面のキーアサインリストのボタンの色分け（参考：前頁の「プレイリストの編集（エントリーの登録、解除、編集）」項目）と同様に、リモートコントローラー（TASCAM RC-HS32PD）のフラッシュキーを下記のような表示色にしました。

出力先	停止	再生	再生待機	不正 エントリー	未登録 エントリー
A	橙色	緑色	橙色の点滅	赤色	消灯
B	紫色	青色	紫色の点滅	赤色	消灯

その他、限定条件

- “PLAY SETUP” 画面の “CONTROL” タブ画面にある “Auto Cue”、“Auto Ready”、“Inc. Play” の各項目の設定は、いずれも “OFF” 固定となります。
- “PLAY SETUP” 画面の “GENERAL” タブ画面にある “Play Mode” 項目の設定は、“One Take” 固定となります。
“REMOTE SETUP” 画面の “General” タブ画面の “Flash Start Key Method” 項目は、新規追加設定の “Individual” 固定となります。
プレイリストモード（A / B MIXED）以外では、“Individual” は無効状態となり選択できません。
- 時刻表示モードは、経過時間、“REMAIN”、“T/C” の3種類のみとなります。“TOTAL”、“T.REM” は表示されません。
- 既存のプレイリストをロードした際に同一エントリーに対して出力先がA / B重なった場合は、後からロードしたプレイリストの設定となります。
- PPL ファイルをインポートした際に同一エントリーに対して出力先がA / B重なった場合は、Aがこのエントリーの出力先になります。

プレイリストモード（デュアル）と（A / B MIXED）の機能対応表

	プレイリストモード（デュアル）	プレイリスト（A / B MIXED）
プレーヤー数	2	2
対応音声チャンネル数	2	2
ポン出し再生エントリー数	100 x2	100
RC-HS32PD使用時のポン出しエントリー数	16キー x6ページ x2	32キー x3ページ
RC-HS32PD使用時のプレーヤーAのアサイン可能位置	RC-HS32PD左側の16キー	RC-HS32PD左右両側の32キー
RC-HS32PD使用時のプレーヤーBのアサイン可能位置	RC-HS32PD右側の16キー	RC-HS32PD左右両側の32キー
エントリーの出力先設定	フラッシュキーの位置で固定的に決まる	任意に設定可能
フラッシュキーを押した時の動作設定	全体一括切替で2択 (Flash Start / Standby)	フラッシュキー毎の個別切替で3択 